

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議の出席者が限られた参加者にとどまっている。	町会の関係者(区長等)や学校の関係者、ボランティア等、参加者を増やす。	毎月発行している「たより」に、会議開催の案内を載せて全家族に通知する。 グループホームでの行事にも参加していただき、関係を深め地域住民、学校関係者、ボランティア等への声かけ参加をお願いする。	12ヶ月
2	6	認知症・身体拘束の弊害についての理解促進に取り組んでいる。	認知症ケア・身体拘束廃止に向けて、さらに意識を高めて利用者のケア、支援に取り組む。	認知症ケア・身体拘束廃止に関する研修を計画的、継続的に実施し、認知症・身体拘束の弊害について理解を深めていく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。